

# 貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	43,214	61,768	△ 18,554
普通預金	8,605,881	7,510,019	1,095,862
未収金		72,000	△ 72,000
流動資産合計	8,649,095	7,643,787	1,005,308
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当預金	4,752,041	4,610,541	141,500
創立50周年記念事業積立預金	0	0	0
特定資産合計	4,752,041	4,610,541	141,500
(2) その他固定資産			
定期預金	4,051,957	4,051,957	0
差入入居保証金	1,511,250	1,511,250	0
その他固定資産合計	5,563,207	5,563,207	0
固定資産合計	10,315,248	10,173,748	141,500
<b>資産合計</b>	<b>18,964,343</b>	<b>17,817,535</b>	<b>1,146,808</b>
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
退職給付引当金	4,752,041	4,610,541	141,500
固定負債合計	4,752,041	4,610,541	141,500
<b>負債合計</b>	<b>4,752,041</b>	<b>4,610,541</b>	<b>141,500</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
2. 一般正味財産	14,212,302	13,206,994	1,005,308
(うち特定資産への充当額)		(4,000,000)	△ 4,000,000
<b>正味財産合計</b>	<b>14,212,302</b>	<b>13,206,994</b>	<b>1,005,308</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>18,964,343</b>	<b>17,817,535</b>	<b>1,146,808</b>

※ 実施事業資産について (財務諸表に対する注記にも記載)

実施事業資産はない。

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1)退職給付引当金 職員の退職に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込み額(簡便法)に基づき計上している。
- (2)消費税等の会計処理 税込方式によっている。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当預金	4,610,541	141,500	0	4,752,041
創立50周年記念事業積立預金	0	0	0	0

※年度3月末段階での退職計算額に補正

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産			
退職給付引当預金	4,752,041	0	4,752,041
創立50周年記念事業積立預金	0	0	0

### 4. 実施事業資産について

実施事業資産はない。